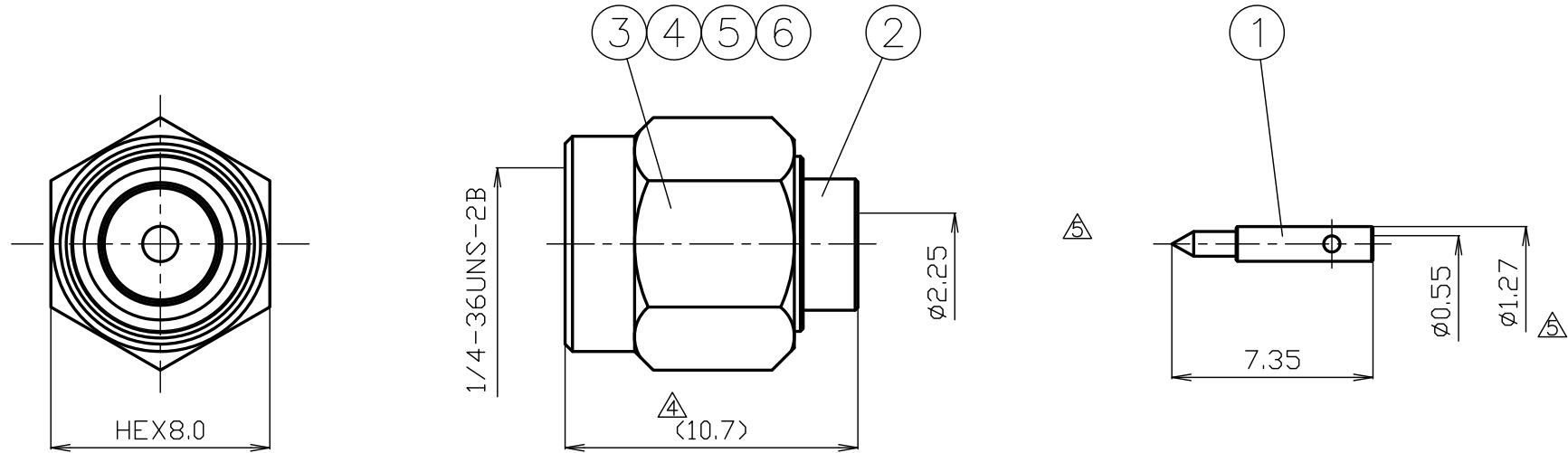


番号	変更・記事	日付	確認
△	社名変更	2012.01.05	済
△	外觀図面化	2016.03.30	済
△	RoHS表記 追記	2016.03.30	済
△	図番変更「J-1112509」→「X-1116132」、寸法変更「r(10.9)」→「r(10.7)」	2024.01.19	(山本)
△	部品名変更「シェル」→「本体」、寸法削除、外径「φ1.27」追記	2024.01.19	(山本)



RoHS Compliant Cd ≤75ppm	
REMARKS	BRASS: Cd ≤75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

番号	部品名	材質	数量	処理	備考	尺度	製図	検図	承認	確認	品名
7						4 / 1					品名
6	保持リング	ステンレス	1	--		mm	渡邊	檜	山	三	SMAP-405S(Au)
5	ガスケット	シリコンゴム	1	--			'24.01.19	'24.01.19	'24.01.19	'24.01.19	
4	接続ナット	ステンレス	1	Au		mm	直弘	澤	本	村	図番 X-1116233△
3	絶縁体	テフロン	1	--							
2	△ 本体	ステンレス	1	Au		単位					図番 X-1116233△
1	中心コンタクト	黄銅	1	Au		日付					
1	中心コンタクト	黄銅	1	Au		日付	2007.02.23	投影法	① ②	株式会社 トーコネ TO-CONNE CO.,LTD.	

仕 様 書

品 名 SMAP-405S (Au)

No. 1111034

図 番 X-1116133

定 格 1 参考規格 IEC 60169-15、JEITA RC-5234

2 定格電圧 AC 500V

3 定格周波数 18GHz

4 公称インピーダンス 50Ω

5 使用温度範囲 -40℃～+85℃

6 使用湿度範囲 95%RH以下 (結露無きこと)



株式会社 **トーコネ**
TO-CONNE CO., LTD.

項 目		条 件	規 格	
1	構造形状	添付図に示す (図番 : X-1116133)	異常のないこと	
2				材 質
3				仕上げ及び表示
4	電 氣 的 特 性	絶縁抵抗	DC 500V	5000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1分間	異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流 又は直流で1mVを超えない方法にて	外部導体間 : 2mΩ 以下 内部導体間 : 3mΩ 以下
7		電圧定在波比	DC~18GHzまで	1.3以下
8	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
9		結合部接続強度	軸方向引張力 180Nを加えたとき	接続ナットに 異常のないこと
10		ケーブル引張強度	軸方向引張力 98N以上	異常のないこと
11		繰返し動作	500回	異常のないこと
12	その他	適合ケーブル	0.085セミリジッド、RG-405/U	

変更履歴		日付
1	社名変更	2012. 01. 05
2	使用温度範囲・接触抵抗 追記	2017. 09. 14
3	図番変更「J-1112509」→「X-111613」、参考規格「JEITA RC-5234」追記	2024. 01. 19
4	定格電圧変更「250V」→「500V」、使用湿度範囲追記	2024. 01. 19
5	耐電圧変更「750V」→「1000V」、接触抵抗変更「4mΩ」→「3mΩ」	2024. 01. 19
6	結合部接続強度変更「170N」→「180N」・「接続ナットに」追記	2024. 01. 19
7	繰返し動作「の抜き差し後」文言削除、適合ケーブル追記	2024. 01. 19
8		

確 認	承 認	検 印	作 成
三 24.01.19 村	山 24.01.19 本	檜 24.01.19 澤	渡邊 24.01.19 直弘

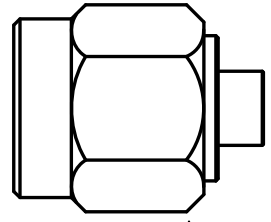
GKQM-7

SMAP-405S(Au) 取付仕様書

適合ケーブル

0.085 Semi-Rigid、RG-405/U 

部品構成



本体 

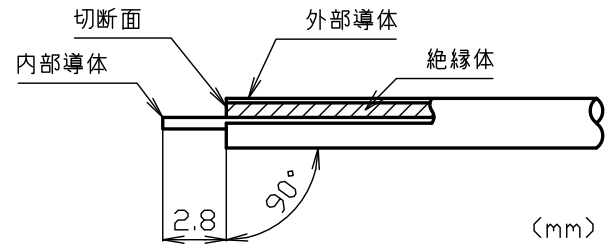
















中心コンタクト

図番 
X-1116133

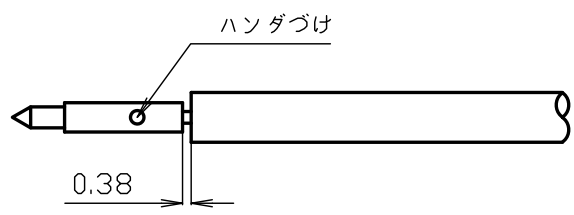


製図	検図	承認	確認
渡邊 '24.01.19 直弘	檜 '24.01.19 澤	山 '24.01.19 本	三 '24.01.19 村

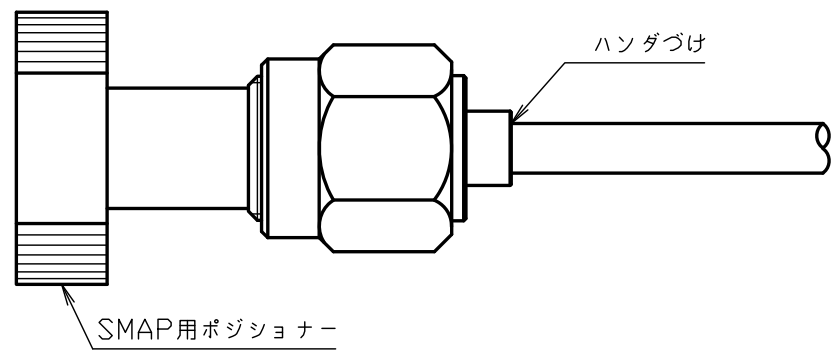


	適合ケーブル「RG-405/U」追記	2024.01.19		番号	変更・記事	日付	確認
	部品名変更「シェル」→「本体」	2024.01.19			社名変更	2012.01.05	
	工程「3」文言修正「気を付けて」→「ケーブルを固定し」	2024.01.19			適合ケーブル 追記	2013.11.25	
	図番変更「J-1112509」→「X-1116133」	2024.01.19				2024.01.19	

① 同軸ケーブルを図中の寸法で切り取る。
注意：切断面は垂直になる様注意すること。



② 中心コンタクトを装着し、ケーブルとの間に隙間ゲージ等をはさみながら半田付けをおこなう。
注意 半田付けは平らに行うこと。また完全に半田付けがおこなっているかケーブルを引っ張り、確認すること。



③ 中心コンタクト付のケーブルを本体に装着し、半田付けの際に中心コンタクト及び絶縁体が移動する事のないようにSMAP用ポジショナーを勤合し、本体とケーブルに半田付けをおこなう。半田付けが終了したらポジショナーを取り外し、作業を完了する。

注意：半田は、円周上均一に付ける事。
熱応力で内部絶縁体が押し出されたり、ケーブルが押し戻されない様にケーブルを固定し素早く半田付けをする事。

